



学校法人
木の実幼稚園

松山市西垣生町 1690
TEL 089-973-1256
FAX 089-973-1320

●発行人●
PTA 会長 堀田 治子
園 長 中矢コノミ
PTA 新聞部 三原 利香
石崎志奈子
倉田 光子

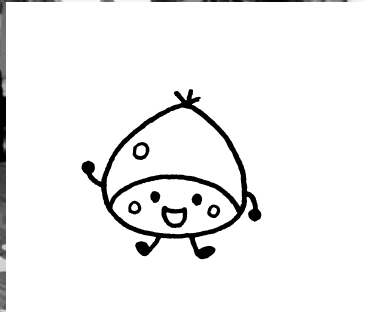
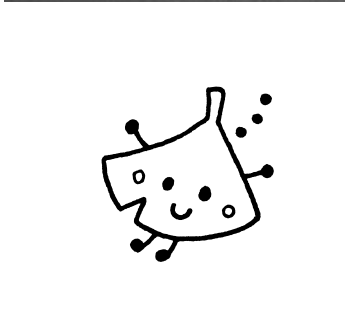
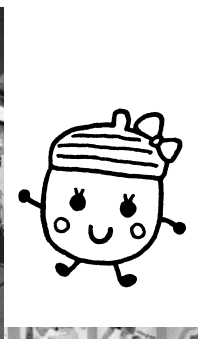
「創立記念バザー
を終えて」

文化部長

村上 啓子

「少しでも木のまつ子の役に立ちたい」と思い、バザーの準備を進めてきました。その過程は決して楽ではありませんでしたが、子どもたちの笑顔に元気をもらい、頑張る姿に勇気をもらい、親同士の深まっていく仲間意識に励ましをもらいながら「やりきった」という思いを持って当日を迎えることができました。

全ての方に満足頂くことは難しかったかもしれませんが、みんなの思いが詰まったバザーになったと思います。お手伝いをしてもらった保護者の方、園職員の皆様、関わって頂いた全ての方、ありがとうございました。そして最後に、家庭内で多くの時間をバザーの準備に割くことに理解・協力して下さいました。役員の方々の皆様、文化部を代表して感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



『明日への力が湧いてくるように』

理事長 中 矢 謙 一郎

ブレイコートでは鼓隊を彩る旗手の練習が、そしてホールや保育室では鼓隊の演奏の練習が進んでいます。この新聞が発刊される頃には既にお遊戯会も終わり、冬を真只中の時節でしょうか。

子どもたちを眺めるとき、いつも彼らの未来を見ている。一番近い未来というと、小学校です。より一層の集団生活の中、時間割によって様々な学習をしていく段階に、いよいよ子どもたちは入っていきます。その一番近い将来に向け、今日も子どもたちと先生たちの様々な体験教育が進んでいます。

この原稿を書いている日の夕方、ある光景を目にしました。課外保育のあとでお帰りの時間を待っているのか、或いは預かり保育でお迎えを待っている最中なのか、年長さんの何人かがクラス対抗リレーのバトンの受け渡しの練習をしていました。声を掛け合って始めたのでしょうか、それとも先生に声をかけてもらって始めたのでしょうか。

小学校へ進級して以降、彼らは徐々に交流の輪を広げながら、今日のように何かの目標に向かって友達と力を合わせる事が続いています。その日のための下地作りを、今まさに年少さん・年中さん・年長さんと段階を踏みしめながら経験しているのだなあと、リレーの練習をする子どもたちを感慨深く見守っていました。

だから、今のうちに沢山の経験をしておいて欲しい。できれば今のうちに多くの落とし穴にも落ちておいて欲しい。泣くほど嫌なことに取り組む経験や、(多少の)痛い思いをする経験を含めて。あとでもっと大きな落とし穴に落ちないように。そして、落ちたとしてもそこから這い上がることができることを知っておくために。

私は片つ端から落とし穴を埋めて平らな道を用意してあげるのではなく、落とし穴から這い上がったときの子どもの見逃さず、その瞬間の子どもをメチャメチャ褒めてあげたい。明日への力が湧いてくるように。

「いのちをいただく」

園長 中 矢 コノミ

こんな絵本に出会いました。「いのちをいただく」。この絵本には、食肉加工センターで働く坂本さんと言う人が登場します。彼は毎日沢山の牛を殺して肉にする仕事をしています。牛を殺す時、牛と目が合い、その度に、「いつかこの仕事をやめよう」と思っていたそうです。

ある日の夕方、一台のトラックがやって来ました。ところがいつまで経っても荷台から牛が降りて来ません。不思議に思ってから覗いてみると、10歳の女の子が牛のお腹をさすりながら何か話しかけています。「みいちゃんごめんね。みいちゃんごめんね」。おじいちゃんが車から降りて坂本さんに頭を下げ「みいちゃんはこの孫と一緒に大きくなりました。ずっと家に置いとくつもりでしたが、みいちゃんば売らんとお正月が来んとです。明日はよろしくお願いします。「もうでけん、もうこの仕事をやめよう」と思った坂本さんは明日仕事を休む事にしました。家に帰り息子のこのぶ君に話しました。小学生のこのぶ君は言いました。「お父さんがしてやって！心の無い人がしたらみいちゃんが苦しむけん」翌日、坂本さんは職場にいました。そしてみいちゃんに言いました。「みいちゃん、ごめんよ。みいちゃんが肉にならんとみんなが困るけん、ごめんよう」そして坂本さんが「じつとしとけよ。」と言うとみいちゃんは動かなくなりました。次の瞬間、みいちゃんの目から大きな涙がこぼれ落ちました。この時初めて牛の涙を坂本さんは見たのでした。


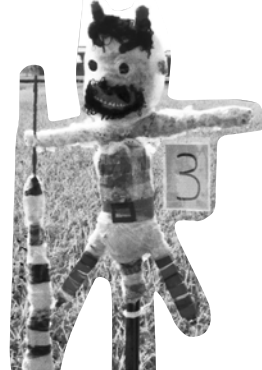


私達は奪われた命の意味も考えず、このような仕事に携わる人々の悲しみも苦しみも知らず、「いただきます」「ごちそうさま」も言わず。感謝しないで食べながら許されないことです。食べ残すなんてもつてのほかに…。こんな絵本に出会い何とも胸が詰り、この本をどう子ども達に伝えようかと改めて「食」について「命」について「感謝」について、そして「つながっている命」について、みなさまと一緒に考えたくて。

手を合わせて言う動作「いただきます」「ごちそうさま」は、自分と食事にかかわる全ての事柄がつながり合わさる事を意味し、合わせた手の親指には、ご先祖様・お父さんなどと言う意味があり、親指を見て言うことで周りの人への感謝の心が育まれます。食べ物への感謝の気持ちと共に、人とのつながり、世界とのつながり、宇宙とのつながりの中で自分が生きている事を感謝出来るのでは。そして「ありがとう」「ごちそうさま」は心を込めて丁寧にそして大切にしたいですね。

がかしコンテスト結果

年長さんが、クラスで団結して作りました。

たくさんの投票ありがとうございました

 <p>4位 さくらぐみ 『おばけかかし』 305 票</p>	 <p>3位 たんぼぼぐみ 『おにかかし』 328 票</p>	 <p>2位 ふじぐみ 『ルフィーかかし』 443 票</p>	 <p>1位 きぐみ 『がいこつかかし』 451 票</p>
---	--	--	--



第36回 秋季大運動会

「運動会を終えて」

体育部長 公文 圭美

少し曇り空の中ではじまった運動会。久々に緊張し不安いっぱいでした。でも、始まった途端そんな感情もどこへやら。子供たちに紛れて右往左往。慣れない作業に大変だったけど、子供たちの頑張っている姿にパワーをもらいました！運動会という行事の裏で、たくさんの方の手や準備があつて成り立っている事を痛感し、私もその中でお手伝いする事ができてよかったです。忙しい中、体育部の声に耳を傾けて下さった先生方、ご協力頂いた皆様ありがとうございます。
木の突っ子はみんな金メダリストでしたね。



入園後、毎日泣いて嫌がる息子を無理矢理バスに乗せる日々が続きました。今では自分から着替えて用意でき、笑顔で手を振って登園できるようになりました。



すずらん組
重藤 葵 (尊琉)

3人兄弟の真ん中で、とてもマイペースですが、幼稚園での出来事や、お友達の様子、先生のお話をしてくれるようになりました。とても毎日が楽しいので、親としては嬉しいかぎりです。



オムツがはずれず、名前もきちんとと言えない状態での入園。当然心配でした。しかし、入園して二ヶ月。園から帰った息子が私を呼ぶので行く、トイレにいました。すでに終わっていました。が、できたことを教えてくれたようでした。その後順調にオムツがはずれました。最近はずえなど自分のことは進んでできるようになりました。



もも組
三木 寛子 (慧一郎)

伝おうとすると「自分でする」と言います。次は何ができるようになるのか楽しみです。

保護者の声

今回は

入園してからの成長

年少さん

3月31日生まれの娘は三姉妹の末っ娘。いつも助けられてきたのでお喋りは上手でしたが、生活面は全くでした。ところが2学期が始まってから「トイレに行く！」と言ったり、ただ行ってみたり、一人で着替えを時間かかるけど、出来るようになるように。

この春、上のお兄ちゃんが木の突幼稚園を卒園し、憧れていた制服を着て新たに悠斗が入園を迎えました。これから毎日幼稚園!？」と少し不安な表情もありましたが、いざ始めると「いってきます!!」と元氣よくバスに乗る姿に、たくましさを感じました。先生や友達の刺激



こすもす組
福永 里美 (愛花)

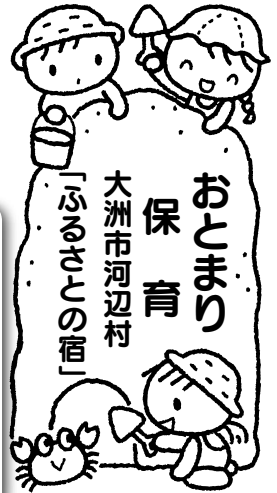
を受け、自分で着替える意欲や「今日は○○があるよ!!先生が言うてた。」と教えてくれる事など成長を感じます。色々な事を体験して、心も体も成長してほしいです。



ばら組
今井 尚子 (悠斗)



年長さんが7/23・24・25
でいってきましたあ



2学期の思い出

いもほり

いねかり

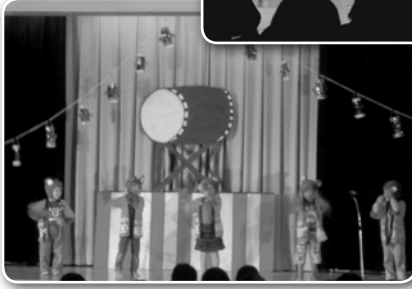
お月見



おこめがたくさん
みのりましたよ



お遊戯会



各部役員さんの仕事紹介

今回は体育部・
ベルマーク部・
文化部さんに仕事内容
を聞いてみました



体育部紹介

体育部は11名で活動をします。仕事内容は、引き継ぎが終わると同時にPTA主催レクバレエ大会の準備から始まります。当日の試合運営まで一貫しての活動です。二期は運動会のお手伝い。園と連携して子どもがスムーズに競技ができるようにサポートします。運動会が終われば、レクバレエサークルさんの中予大会の応援があります！三学期にあるマラソン大会のお手伝いもする事になっていきます。名のとおり、体育系の行事を取りまとめます。でも体育系じゃなくても大丈夫ですよ…(笑)。

ベルマーク部紹介

ベルマーク部では、各家庭で集めて提出していただいているベルマーク・カートリッジ・テトラパックをクラスごとに集計し、その後、企業別に整理してベルマーク財団に送ります。ベルマークの仕分けは、会議室で部員みんなで楽しくおしゃべりしながら…と思いつつ、気が付くと真剣に黙々と作業をしていることが多いです。企業別の集計は各部員の家庭での作業になります。

また、ベルマークだよりの発行や各学期の終了式で、学年ごとに一位のクラスに賞状を送る表彰式を行っています。

文化部紹介

文化部は11名の役員で構成されています。主に担当する事は、給食試食会と創立記念バザーです。特にバザーは、販売商品の交渉・発注・仕入れ、手芸品の製作や値付け、余剰品の仕分けや値付け、食券の発行、売場作りなど、時間と手間をかけて準備します。

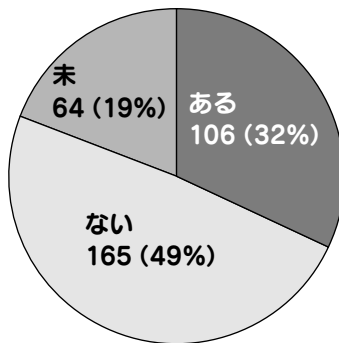
目的は、いかに子どもたちや保護者の方に楽しんで頂けるかはもちろん、できるだけ多くの利益を得ることです。バザーで得た利益は、木の実つ子たちのすこやかな成長や園生活をより豊かにするために還元されます。

「人の役に立てる」そんな心地よさを感じられるお仕事です。

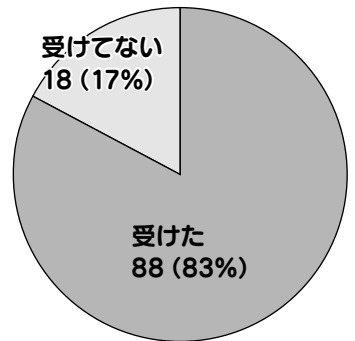


お子さんのアレルギーを聞いてみました?!

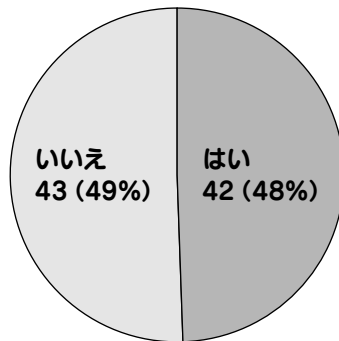
Q1 なんらかのアレルギー症状がありますか？または過去にありましたか？



Q2 そのアレルギー症状については医療機関で検査を受けましたか？(あると答えた人だけ)

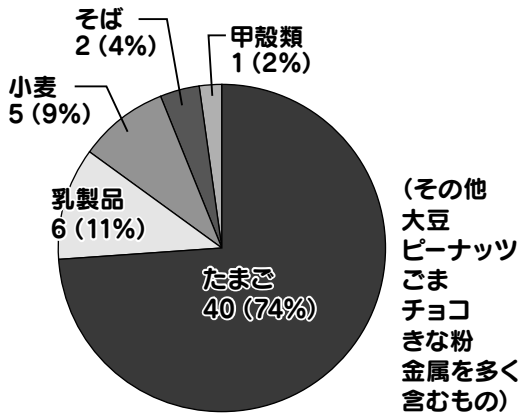


Q3 特有の食べ物を食べたときにアレルギー症状がありますか？またありましたか？

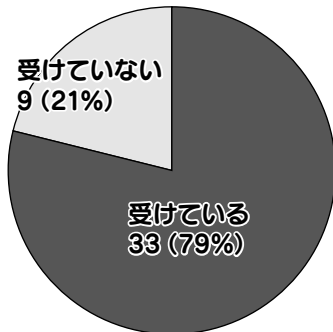


食べ物

どのような食べ物ですか？
(Q3 ではいと答えた人だけ)

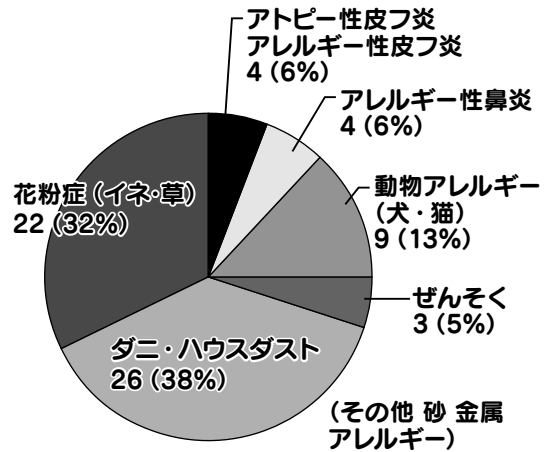


専門の医療機関または、かかりつけの医療機関で治療を受けていますか？

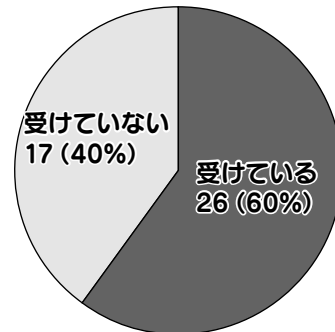


食べ物以外

何アレルギーですか？



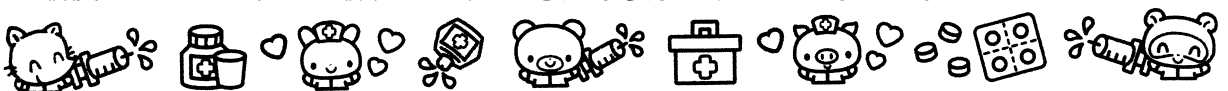
専門の医療機関または、かかりつけの医療機関で治療を受けていますか？



○身近にアレルギーの子が多いので、みなさんに聞いてみたいなと思いアンケートをとることにしました。アレルギーと言えば食べ物と思っていましたが、意外に食べ物とそれ以外の物が同じくらいの結果でした。それとアレルギーのある子はやはり全体的に見ても多いという結果でした。

アレルギーの病気が変化し原因となる抗原の種類も年齢とともに変わってくると言われています。自己判断はせず、症状が出た時は、きちんと医療機関を受けていただきたいと思います。

今後は家庭でも、園でも、子供達が元気にすごせるよう気をつけていきたいものです。最後にアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。





読み聞かせサークル
おはなしぐるんぱ 19名

おはなしぐるんぱでは、月に一回このみっこに絵本の読み聞かせをしています。子供達の笑顔、パワーに元気をもらっています。

これから子供達に楽しんでもらえるサークル作りをしていきたいです。

部長 宮内美由紀



手芸サークル

23名

毎週月曜日10時から会議室に集まり、おしゃべりをしながら布小物などのハンドメイドを楽しんでいます。そして、創立記念バザーでは、手作りの園グッズや布小物などを販売させていただいています。

部長 川下 雅代



一緒に活動
しませんか。



レクバレーサークル 54名

おしゃべりもバレーも大好きなママの集まりです。月に2~3回松前公園体育館で10~12時まで活動しています。三学期には、サークル部員全員参加の大会が2回あります。練習の成果を出して楽しく頑張ります。部長 石崎志奈子



音楽サークル

30名

毎週木曜日の午後、ホールにて、30名で演奏しています。誕生会での演奏は、木の実っ子達の元気なパワーと歌声に、毎回、感動します。只今、音楽会にむけ、ワンピースのウィーアーとウィリアムテルを練習中です。部長 南部チトミ

ユニホーム



長年少しずつ積みたてた会費で、ユニホームを新調しました。黒地にピンクの文字の映えるデザインの、新しいユニホームを着た選手の皆さんはとても堂々として見えました。粘り強い試合スタイルも大変印象的でした。

試合結果



お詫び

このみ新聞 105号で役員さんのお名前を間違えて記載しておりました。大変申し訳ございませんでした。

誤)村上好子 → 正)村上妙子

11月9日に第28回中予私立幼稚園PTA連盟レクリエーションバレーボール大会がありました。試合結果は下記の通りです。選手のみなさんおつかれ様でした。

- ① 木の実 22 - 聖カタリナ 13
- ② みのり 9 - 木の実 32
- ③ 育英湯山 14 - 木の実 20
- ④ 慶 応 17 - 木の実 16

あとかぎ

新聞の発行にあたりご協力ありがとうございました。新聞部一同

